

ピスガからの風

第33号

2013年1月

社会福祉法人 近江ちいろば会

ピスガこうせい 〒520-3242 滋賀県湖南市菩提寺327-4

TEL.0748-74-3900(代表)

FAX.0748-74-3910

http://chiiroba.jp/



寒中お見舞い申し上げます。

景気回復が進まず、税金は下がるばかりで社会保障はどうして守られるのか、不安が募りますが、法人の力と地域の持てる力を最大限発揮して、出来る限りのサービス提供を行っていきたいと思っております。

ピスガからの風33号は、ご支援をいただいているボランティアの皆様の特集としました。多くの方々に支えられていることを感謝申し上げます。



一人暮らしの方法

評議員 平野 正

日本では65歳から高齢者といわれます。最近の厚生労働省の発表では65歳以上が人口の24%を超えています。4人に一人は高齢者です。団塊の世代の人たちが、この年齢になりつつあり、寿命も長くなっているため、この割合は更に増え続けます。

別の統計では、65歳以上の人たちの約1/3は一人暮らしだそうです。従って、人口比約8%の人たちは、高齢の一人暮らしということになります。火事などの報道でも、亡くなる一人暮らしの人の多いことを実感します。実際、高齢になっての一人暮らしは、住まいの維持、食事や健康の管理など、とても大変です。その点、軽費老人ホーム/ケアハウスや、ご自分の健康状態によってはグループ・ホームなどを利用すれば、生活上の面倒を施設にかなりまかせられるので、とても暮らしやすくなると思います。しかし、一人暮らしの高齢者の多くが、このような施設のあることや、有益性をまだ知らないのではないのでしょうか。あるいは、ずっと昔の、収容施設のような先入観があるのかもしれません。もちろん既に利用している人たちにも不満な点がないとは言えませんが、それでも一人で暮らすよりは良い、とお考えになっている人も多いのではないのでしょうか。むしろ、高齢になったら、あるいはその前から、高齢者施設を上手に使うことを考えるのが誰にとっても良いこと、必要なことだと思うのです。そのために、当施設の職員の皆さんは、利用者お一人お一人がご自分にとって好ましい生活であるように支援したり、不満な点を改善するために、その分野のプロとして一生懸命に努力していることを、いろいろな機会に感じています。

創立17周年記念祝賀会

9月7日、法人の理事様、評議員様、職員約80名が出席のもと、「創立17周年記念祝賀会」を開催いたしました。最初に、奈良理事長より「お祝いの言葉」を頂戴し、続いて10年勤続職員3名の表彰を行いました。

その後、和やかに会食し、若手男性職員有志による「ダンス」で場が盛り上がりました。普段はゆっくり話す機会のない他の部門の職員との会話も弾み、大変有意義な時間となりました。これからも、職員一同、サービスの向上を目指し、努力をしていきたいと思っております。



基本理念：人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい。

私たちはキリスト教の精神に基づいて、高齢者の全生活において、「隣人愛の奉仕」を実施することを基本理念とします。

ボランティア様の 活動内容を紹介します

毎週、毎月定期的にご支援いただき、ありがとうございます。

ケアハウス ピスガこうせい

☆絵手紙教室

月1回、植中先生に絵手紙を教えてください。好きな題材を選び、季節の花や果物、風物詩など描いておられます。絵手紙でお友達とやりとりをされている方もおられ、毎回楽しみにされています。



☆生花教室

月1回、生け花を教えに九條先生が来て下さっています。入居者様が立ち上げた独自で行っている教室です。



☆折り紙教室

2カ月に1回(第4水曜日)、折り紙ボランティア「紙ふうせん」の方々に来て下さっています。ボランティアさんが高度な手の込んだ折り紙の内容を考えて下さり、毎回多数の入居者様に参加していただいています。



☆友禅染教室

月1回、川口先生と伊藤様が、友禅染を教えに来て下さっています。沢山の型紙の中から、お好きなものを選んでいただき、巾着袋やTシャツ、枕カバーなど色々なものに染めておられます。



☆囲碁将棋教室

月1回(第3水曜日)、「ほっとな暮空間」の方々に来ていただき、入居者様と対局されています。囲碁、将棋だけでなく、五目並べやオセロなどの簡単なゲームも混じえながら、毎回真剣勝負をされています。



☆俳句教室

月1回(第2月曜日)、若松先生に来ていただき、俳句教室を行っています。毎月、兼題(季語)を決めて、俳句を提出していただき、その中から入居者様がお気に入りの句を選び、皆で鑑賞会をしています。



デイサービス 虹

毎週水、土曜日の午前中、喫茶なないろのママとして伊藤さんが来て下さっています。伊藤ママとお話できる日を楽しみにしてられるご利用者様もおられ、来て下さる日はデイサービスの雰囲気明るくなります。



廣瀬さんが毎月1回、竹を使った工作教室を開催して下さっています。毎回素敵な作品ができ、ご利用者様も喜んで帰られています。



手芸ボランティア

中西さん、桑谷さん、古川さんが毎週木曜日に手芸教室を開催して下さっています。ルーム内の飾りなど、素敵な作品を制作して下さっています。



ぼだいじ みんなの家

お菓子作りのボランティアさんです。考えてきて下さったお菓子はご利用者様と一緒に作っています。これまでにケーキやみたらし団子などを一緒に作りました。月に一度のこの日は、ご利用者様にとって楽しみの一つとなっています。



他にも楽団のボランティアさんや、お掃除のボランティアさんも来て下さっており、ご利用者様の楽しみとなり、職員も助けてもらっています。

グループホーム ぼだいじ

毎月1回来て下さるハーモニカボランティアさん(中西ご夫妻)今回はサンタクロースに扮してハーモニカを演奏。



銅鐸一座の吉川さん中心に毎回様々な踊りを披露して下さるので、その度に魅了されます。



音楽レクリエーションは毎回、ご入居様楽しみにされています。



菩提寺北小のボランティア委員会のみなさんが訪問してくれました。



窓拭きから、本棚作りまで。ボランティアの池田さん。

◎オカリナボランティアのブルスカイさん

3か月毎、定期的に訪問してくださいます。ご利用者様にとって、顔馴染みとなっている皆さま方です。

優しい音色を聴くだけでなく、吹く人の気持ちも伝わってくる演奏会です。



デイサービス いこい

◎傾聴ボランティア

山本さんが毎月2回来て下さっています。ご利用者様の良き理解者であり、良き隣人です。いつも刺激いっぱいもらっています♪



◎体操ボランティアのワツハこなん



上西さんが定期的に笑いと体操を届けて下さっています。

ヨガ体操です。“こころが動けば身体が動く”そのことを実感するひと時です。

◎ボディタッチボランティア



秋山さん、山本さんが月1回、こころと身体の癒しを届けに来て下さっています。

ハンドマッサージを施して下さいます。手のぬくもりを感じながら、こころと身体が自然とリラックスしていきます。

デイサービス しんあい

《折り紙ボランティア》

紙永さんが一つ一つ丁寧に折り紙を折り、季節ごとの作品が出来あがった時はとても達成感があり嬉しいものです。



《交流ボランティア》

「和み」様

(左) 白玉だんご作りの様子です。男性ご利用者様がボランティアの方と一緒に丁寧に取組まれています。

(右) ケーキ作りの様子です。女性ご利用者様がボランティアの方と一緒に楽しく取組まれています。



《アコーディオン音楽会》

木村さんのアコーディオンのやさしい音色に合わせて懐かしの唱歌や歌謡曲を歌って、心安らぐひと時です。



《リズム体操(音楽療法)》

宇野さんの心地よい音楽に合わせて、歌い、体を動かすことにより、楽しみながら心身機能の活性化を図っています。



《唄うハーモニカ》

中西ご夫妻のハーモニカの美しい演奏に合わせて歌唱し、楽しく和やかな時間です。



高齢者支援センター ぼだいじ

生きがいデイサービス(るんるんクラブ)

山口さんがお茶の準備から、当日の進行のお手伝いなど…しかも手芸の先生もして下さいさるなど、強力なパワーを頂いています。

みなくち みんなの家

4月よりハーモニカボランティアの中西ご夫妻が毎月来て下さっています。懐かしい歌の演奏、マジック等いつもご利用者様、職員を楽しませて下さり、笑顔あふれる時間を過ごしています。

定期的に月に2回調理ボランティアとして、みんなの家の食事の調理、配膳、片付け等おいしい食事を支えて下さっています。



行事の時にはオカリナ、尺八、ハンドベル、腹話術等のボランティアの方がご利用者様を楽しませて下さっています。



湖南市の若い職員さん3名が餅つきのお手伝いに来て下さいました。ご利用者様に「はよ餅をちぎらんと冷めてしまおう」と言われながら、あんこやきな粉、大根おろしの中に餅を入れて下さっていました。餅つき自体が初めての体験だったようです。

ボランティアの皆さんありがとうございました。本年もよろしくお願い致します。



ケアハウス ピスガこうせい バス旅行



11月14日に入居者様21名と三重へ日帰りバス旅行に行って来ました！今年には志摩市にある丸定旅館へ海鮮料理を食べに行きました。牡蠣を中心とした料理で、「お刺身がコリコリして美味しいわ」「もうお腹いっぱいやわ」と皆様満足されておられました。



長時間のバス移動でしたが、職員の出したクイズを真剣に考えたり、窓から見える景色に感動されている方もおられ、移動時間も楽しんでおられました。



バスの運転手さんはじめ、旅館のスタッフさんや土山サービスエリアのスタッフさんなど多くの方に助けをいただきながら、バス旅行を安全に行うことができ、人の温かさを改めて感じた一日となりました。

グループホームぼだいじ 家族会

11月10日にびわ湖畔のびわこの千松で家族会を開きました。和風懐石のお料理が美味しく、ご入居者様やご家族様に大好評でした。宴会では職員の自己紹介及びエピソードやちょっとした出し物、手品などで盛り上がりしました。また、ご入居者様ご家族様にもカラオケで美声を披露していただき、和やかな楽しい家族会となりました。



12月8日～9日にかけて広島市において、 小規模多機能セミナー開催

法人より **グループホームぼだいじ ぼだいじみんなの家** が取組を発表し、多くの方々より高い評価を得ました。

テーマは“生き・往く暮らしを考える”。「地域のつながりの重要性」や「コミュニティ再生」に関するさまざまな課題を取り上げるとともに、実践発表の場では多く学びがありました。小規模多機能ケアの可能性の広がりを感じることができました。



ありがとうメッセージ

このたび、「平成23年度NHK歳末たすけあい義援金助成事業」の助成金をいただきありがとうございます。地上デジタル放送対応のテレビ1台を購入させていただきました。42型の大きな画面のテレビで、ケアハウスに入居されている高齢者の方たちのために「DVD鑑賞会」を開催し、漫才等「お笑い」を、みんなで楽しく観ております。今後も、大いに活用させていただきます。心より感謝を申し上げます。



寄付金・後援会費 感謝報告

2012年9月1日～12月24日現在

後援会へのご加入をお願い申し上げます。ご協力頂いております皆様のご芳名を掲載し、報告とお礼とさせていただきます。
(順不同・敬称略)

- | | |
|----------|---------------|
| 扇田 幹夫・紀子 | 医)とみおか内科クリニック |
| 小野 薫 | 中田 匡美 |
| 川上 昭子 | 西村 きみ |
| 久保 邦男 | 真柄 正子 |
| 佐賀 昭子 | 溝畑 加津子 |
| 信愛幼稚園 | 三宅 光子 |
| 田中 ミドリ | 森口 孝彦 |
| 谷本 めぐみ | 安野 喜仁・優美 |
| 辻 康 | 他2件匿名 |



事業内容

ケアハウス ピスガこうせい／ぼだいじデイサービスセンター／ぼだいじホームヘルプステーション／ぼだいじ居宅介護支援センター／高齢者支援センターぼだいじ／グループホームぼだいじ／中央デイサービスしんあい／小規模多機能型居宅介護 ぼだいじみんなの家／みなくちみんなの家(グループホーム、デイサービス、ケアプランセンター)／ぼだいじ訪問看護ステーション

発行日 2013年1月

発行責任者

理事長 奈 良 馨 夫
館 長 森 口 茂



取り扱い金融機関 郵便局
口座番号 00960-0-109363
社会福祉法人 近江ちいろば会
会費・年額1口 5,000円(何口でも可)